

学会情報誌編集委員会は、日本地震学会の会員向けの情報誌『地震(ニュースレター一部)』(隔月)と『日本地震学会メールニュース』(毎月)の発行、および人事公募情報の整理を担当しております。社会へ向けた情報発信とは異なりますが、社会と日本地震学会会員とをつなぐ架け橋として、また全会員に共通したコミュニケーションの場を提供するために、1989年から活動を続けています。

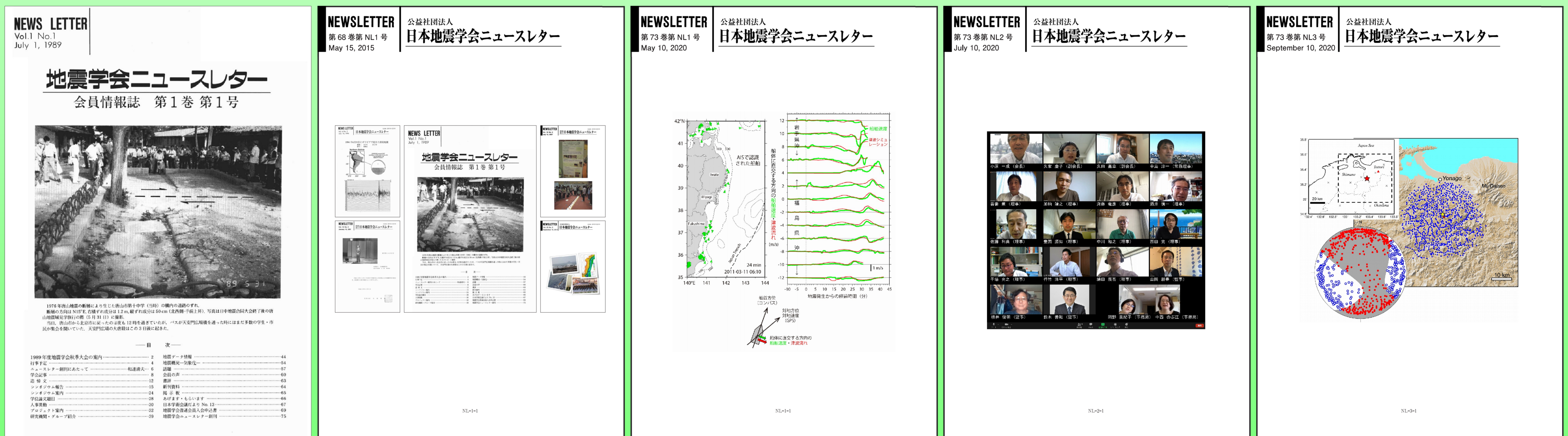
2020年度学会情報誌編集委員会

豊国 源知(委員長, 東北大学), 内出 崇彦(産業技術総合研究所), 河合 研志(東京大学)

地震(ニュースレター一部)

冊子体が基本の情報誌です。全会員が携わる情報交換の場として、様々なジャンルの記事が掲載されています。現在連載中の「新・強震観測の最新情報」のような研究・観測の解説、「留学体験記」のような研究生生活の報告、イベント参加報告、書評、学会各賞の受賞コメント、委員会の議事録など盛りだくさんです。最新の研究成果や学会活動の様子を取り上げた表紙も魅力の一つです。

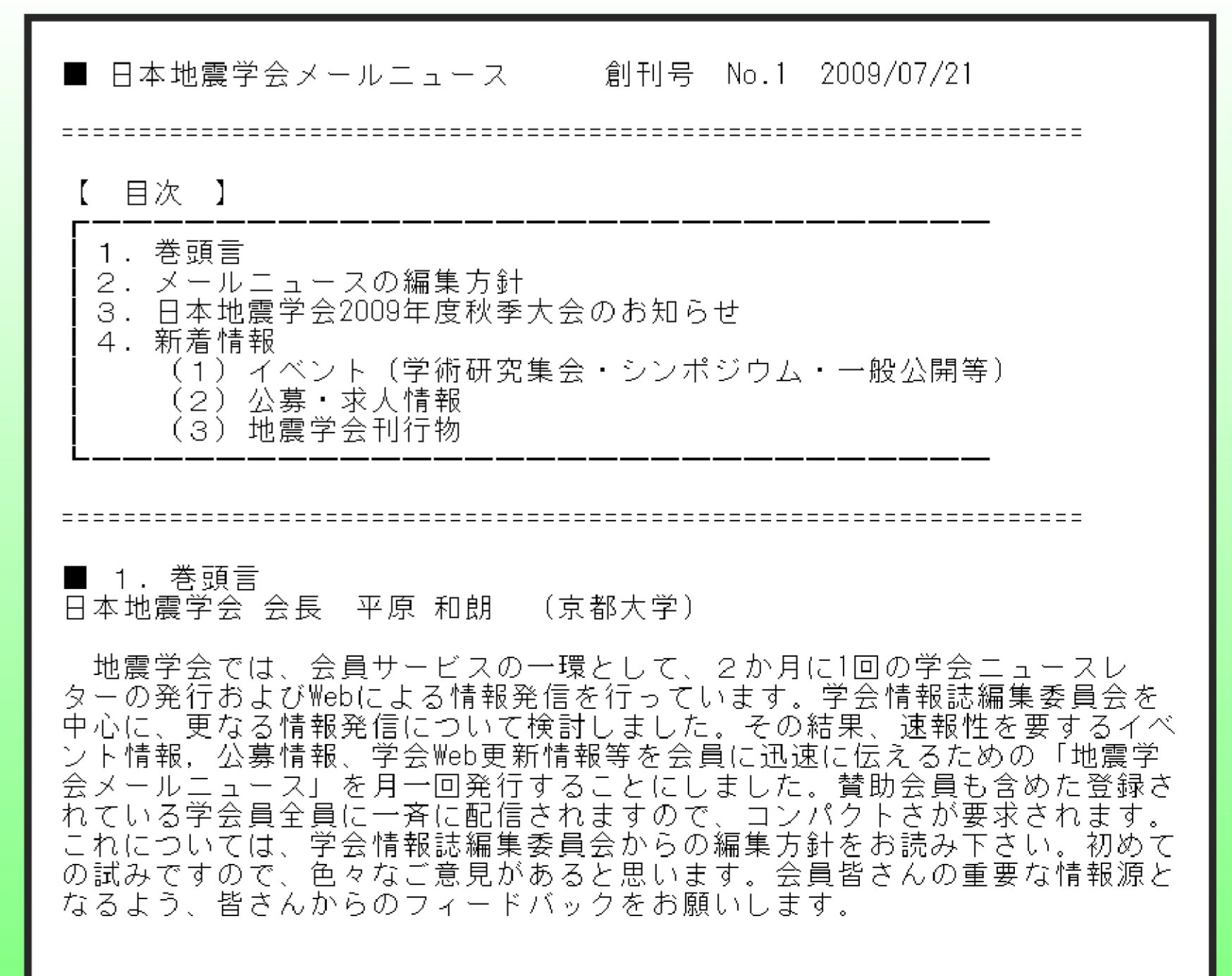
1989年7月に『地震学会ニュースレター』として創刊されました。2015年5月に論文誌『地震』と統合され、『地震(ニュースレター一部)』に改称されました。2007年の18巻6号からはPDFによるオンライン版も公開されています。現在これ以前のバックナンバーについても電子化を進めており、地震学会のWebページ(<https://www.zisin.jp/publications/news.html>)で、1999年以降の号を閲覧することができます。



『地震学会ニュースレター』創刊号(1989年7月) 『地震(ニュースレター一部)』へ改称(2015年5月) 最新の3号 73巻1号(2020年5月) 73巻2号(2020年7月) 73巻3号(2020年9月)

日本地震学会メールニュース

電子メールを介した情報誌で、2009年7月に創刊されました。毎月20日頃に、賛助会員も含めた日本地震学会会員全員に送信されます。速報性を要するイベント情報、公募情報、その他学会活動の情報を迅速に伝えたり、学会Webページに掲載されている情報へと案内する役を担っています。



創刊号(2009年7月)